(財)財務会計基準機構会員

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月5日

上場会社名　カルソニックカンセイ株式会社　　上場取引所　東
コード番号　7248　URL　http://www.calsonickansei.co.jp
代表者　（役職名）取締役社長　（氏名）呉　文精
問合せ先責任者（役職名）経理本部経理グループ　部長　（氏名）羽鳥　伴彦　TEL 048-660-2202
四半期報告書提出予定日　平成21年11月12日
配当支払開始予定日　—

（百万円未満切捨て）

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績（平成21年4月1日～平成21年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）　（%表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	275,589	△33.0	△9,407	—	△9,901	—	△11,762	—
21年3月期第2四半期	411,098	—	2,054	—	420	—	△1,764	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	△43.89	—
21年3月期第2四半期	△6.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	303,127	103,276	30.8	348.06
21年3月期	289,616	114,109	35.8	386.54

（参考）自己資本　22年3月期第2四半期　93,292百万円　21年3月期　103,605百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	3.75	—	0.00	3.75
22年3月期	—	0.00			
22年3月期（予想）			—	—	—

（注）配当予想の当四半期における修正の有無　有
当社は定款において期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

3. 平成22年3月期の連結業績予想（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	580,000	△13.4	△9,000	—	△11,000	—	△16,000	—	△59.69

（注）連結業績予想数値の当四半期における修正の有無　有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

（注）詳細は4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの）

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	22年3月期第2四半期	273,241,631株	21年3月期	273,241,631株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	5,208,846株	21年3月期	5,205,965株
③ 期中平均株式数（四半期連結累計期間）	22年3月期第2四半期	268,034,513株	21年3月期第2四半期	268,033,946株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成22年3月期の期末配当予想については、今後の業績動向を見極めつつ提案したいと考えております。配当予想額の開示が可能になった時点で速やかに開示を行うものといたします。

2. 本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記の業績予想に関する事項につきましては、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

１．連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間においては、新車販売に関して中国はじめ新興市場では需要拡大が見られるものの、日本、米国、欧州の成熟市場では、昨秋以降の販売数量急減の状態から回復するまでに至っておらず、極めて厳しい環境が続いております。

このような状況下において、当社グループは主要取引先の販売台数減少の影響に伴い、前年同期と比較して減収減益となりましたが、持続的なコスト削減のためのあらゆる施策に取り組んでまいりました。

その結果、当社グループの売上高は、主要得意先の販売台数の減少により2,755億円となり前年同期に比較して1,355億円（33.0%）の減収となりました。

一方、利益面につきましては、グループあげての原価低減・固定費コストの削減活動等の効果はありましたものの、台数減の影響により、営業損失は94億円となり、前年同期に比較して114億６千万円の減益となりました。また、経常損失は、受取補償金２億８千万円の収入がありましたものの、デリバティブ損失５億円の計上等の影響により、99億円の損失となり、前年同期に比較して103億２千万円の減益となりました。

四半期純損失につきましては、特別損益において、関係会社再編関連損失の減少（当第２四半期連結累計期間９千万円、前年同期６億９千万円）、固定資産除却損の減少（当第２四半期連結累計期間１億円、前年同期３億２千万円）がありましたものの、国内生産拠点の再編（2010年９月までに厚木工場の生産を終了すること）に伴う固定資産減損損失６億８千万円を含む減損損失を14億３千万円計上いたしました。また、法人税等の計上８億円（前年同期は９億６千万円の計上）、少数株主損失の計上６億６千万円（前年同期は少数株主利益５億３千万円の計上）等の影響により、117億６千万円の損失となり、前年同期に比較して99億９千万円の減益となりました。

２．連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

流動資産は前連結会計年度末に比べて206億円増加し1,539億３千万円となりました。

これは主として受取手形及び売掛金の増加(300億１千万円)、原材料及び貯蔵品の減少（39億４千万円）及び商品及び製品の減少（18億２千万円）等によるものです。

固定資産は前連結会計年度末に比べて70億９千万円減少し1,491億９千万円となりました。

これは主として機械装置及び運搬具（純額）の減少(43億１千万円)等によるものです。

（負債）

流動負債は前連結会計年度末に比べて261億２千万円増加し1,795億４千万円となりました。

これは主として支払手形及び買掛金の増加（225億円）及び短期借入金の増加（50億７千万円）等によるものです。

固定負債は前連結会計年度末に比べて17億８千万円減少し203億円となりました。

これは主として退職給付引当金の減少(17億４千万円)等によるものです。

（純資産）

純資産合計は前連結会計年度末に比べて108億３千万円減少し1,032億７千万円となりました。

これは主として為替換算調整勘定の増加（８億９千万円）等はありましたものの、利益剰余金の減少（117億６千万円）によるものです。

３．連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、第２四半期累計の連結業績、取引先の車両生産台数の回復傾向、及び期初から取り組んでいるコスト削減活動を第３四半期以降一層進展させる所存であることを鑑み、以下の通り修正いたします。

売上高	580,000百万円	（対前期比	13.4%減少）
営業利益	△9,000百万円	（対前期比	－　）
経常利益	△11,000百万円	（対前期比	－　）
当期純利益	△16,000百万円	（対前期比	－　）

なお、為替レートは、通期平均で１ドル＝90円、１ユーロ＝132円を前提としております。

４．その他

（１）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

（２）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

１．　法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法についての繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、又は、一時差異等の発生状況に著しい変化が認められた場合には、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングに当該著しい変化の影響を加味したものを利用する方法によっております。

２．　税金費用については、当第２四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

（３）四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

５．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	当第２四半期連結会計期間末 （平成21年９月30日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成21年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,425	10,745
受取手形及び売掛金	99,443	69,425
商品及び製品	7,754	9,577
仕掛品	4,894	4,781
原材料及び貯蔵品	17,475	21,416
繰延税金資産	439	860
その他	14,181	17,152
貸倒引当金	△683	△635
流動資産合計	153,930	133,324
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	35,788	36,539
機械装置及び運搬具（純額）	58,383	62,694
土地	17,850	17,862
建設仮勘定	3,331	3,695
その他（純額）	14,295	15,923
有形固定資産合計	129,649	136,716
無形固定資産		
のれん	262	289
ソフトウエア	7,653	4,895
ソフトウエア仮勘定	517	4,011
その他	349	352
無形固定資産合計	8,781	9,548
投資その他の資産		
投資有価証券	8,141	7,824
繰延税金資産	1,430	666
その他	1,201	1,544
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	10,765	10,027
固定資産合計	149,197	156,292
資産合計	303,127	289,616

（単位：百万円）

	当第２四半期連結会計期間末 （平成21年９月30日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成21年３月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	88,955	66,448
短期借入金	62,728	57,649
未払費用	17,891	16,283
未払法人税等	711	846
その他	9,257	12,192
流動負債合計	179,544	153,420
固定負債		
長期借入金	192	251
繰延税金負債	3,113	2,709
退職給付引当金	11,972	13,714
製品保証引当金	3,488	3,733
その他	1,540	1,677
固定負債合計	20,306	22,086
負債合計	199,850	175,507
純資産の部		
株主資本		
資本金	41,456	41,456
資本剰余金	59,638	59,638
利益剰余金	16,737	28,501
自己株式	△3,710	△3,710
株主資本合計	114,121	125,884
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△16	△45
在外子会社土地再評価差額金	293	293
在外子会社未積立年金債務	△5,135	△5,664
為替換算調整勘定	△15,969	△16,862
評価・換算差額等合計	△20,828	△22,279
少数株主持分	9,984	10,504
純資産合計	103,276	114,109
負債純資産合計	303,127	289,616

（２）四半期連結損益計算書
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成20年４月１日 至　平成20年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成21年４月１日 至　平成21年９月30日）
売上高	411,098	275,589
売上原価	385,734	266,049
売上総利益	25,363	9,540
販売費及び一般管理費		
運搬費	1,417	834
製品保証引当金繰入額	1,556	1,175
貸倒引当金繰入額	20	189
給料手当及び賞与	7,214	6,160
退職給付引当金繰入額	402	480
役員退職慰労引当金繰入額	47	－
支払手数料	3,779	2,717
その他	8,870	7,388
販売費及び一般管理費合計	23,308	18,947
営業利益又は営業損失（△）	2,054	△9,407
営業外収益		
受取利息	457	117
受取配当金	9	87
受取補償金	－	284
為替差益	－	56
持分法による投資利益	195	159
その他	644	389
営業外収益合計	1,305	1,094
営業外費用		
支払利息	626	414
為替差損	1,445	－
デリバティブ損失	－	504
その他	869	670
営業外費用合計	2,940	1,589
経常利益又は経常損失（△）	420	△9,901
特別利益		
固定資産売却益	81	30
子会社事業売却益	566	－
退職給付制度改定益	－	30
その他	36	5
特別利益合計	684	66
特別損失		
固定資産除却損	327	108
関係会社再編関連損失	693	94
減損損失	－	1,433
過年度退職給付引当金繰入額	134	－
その他	215	149
特別損失合計	1,371	1,786
税金等調整前四半期純損失（△）	△267	△11,621
法人税等	965	805
少数株主利益又は少数株主損失（△）	531	△664
四半期純損失（△）	△1,764	△11,762

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成20年４月１日 至　平成20年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成21年４月１日 至　平成21年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失（△）	△267	△11,621
減価償却費	14,518	13,537
減損損失	－	1,433
貸倒引当金の増減額（△は減少）	59	63
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△783	△818
製品保証引当金の増減額（△は減少）	51	△236
受取利息及び受取配当金	△466	△204
支払利息	626	414
持分法による投資損益（△は益）	△195	△159
有形固定資産除売却損益（△は益）	247	84
子会社事業売却損益（△は益）	△566	－
売上債権の増減額（△は増加）	△3,032	△29,600
たな卸資産の増減額（△は増加）	△1,816	6,217
仕入債務の増減額（△は減少）	△15,246	22,117
その他	2,766	1,474
小計	△4,103	2,701
利息及び配当金の受取額	584	276
利息の支払額	△626	△427
法人税等の支払額	△1,854	△1,204
営業活動によるキャッシュ・フロー	△6,000	1,346
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△76	△21
有形固定資産の取得による支出	△15,615	△8,654
有形固定資産の売却による収入	196	181
無形固定資産の取得による支出	△1,240	△597
投資有価証券の取得による支出	△828	△5
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	1,388	－
子会社事業売却による収入	566	－
貸付けによる支出	△841	△126
貸付金の回収による収入	264	2,291
その他	194	135
投資活動によるキャッシュ・フロー	△15,993	△6,797
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	17,522	5,123
長期借入金の返済による支出	△247	△247
配当金の支払額	△1,005	－
少数株主への配当金の支払額	△136	△54
自己株式の純増減額（△は増加）	3	△0
その他	△705	△83
財務活動によるキャッシュ・フロー	15,431	4,737
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,602	370
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△8,164	△342
現金及び現金同等物の期首残高	21,811	10,742
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1	－
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,648	10,399

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第２四半期連結累計期間（自平成20年４月１日　至平成20年９月30日）

事業区分の方法につきましては、自動車部品事業の売上高及び営業利益の金額が、全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める割合がいずれも90％超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

当第２四半期連結累計期間（自平成21年４月１日　至平成21年９月30日）

事業区分の方法につきましては、自動車部品事業の売上高及び営業利益の金額が、全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める割合がいずれも90％超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

前第２四半期連結累計期間（自　平成20年４月１日　至　平成20年９月30日）

	日本（百万円）	北米（百万円）	欧州（百万円）	アジア（百万円）	計（百万円）	消去又は全社（百万円）	連結（百万円）
売上高							
①　外部顧客に対する売上高	230,016	82,558	54,509	44,013	411,098	－	411,098
②　セグメント間の内部売上高	18,420	357	555	7,344	26,678	(26,678)	－
計	248,437	82,916	55,064	51,358	437,776	(26,678)	411,098
営業利益又は営業損失（△）	22	△352	1,107	1,328	2,105	(50)	2,054

当第２四半期連結累計期間（自　平成21年４月１日　至　平成21年９月30日）

	日本（百万円）	北米（百万円）	欧州（百万円）	アジア（百万円）	計（百万円）	消去又は全社（百万円）	連結（百万円）
売上高							
①　外部顧客に対する売上高	153,625	44,842	35,736	41,384	275,589	－	275,589
②　セグメント間の内部売上高	11,782	118	134	4,226	16,262	(16,262)	－
計	165,408	44,961	35,870	45,611	291,852	(16,262)	275,589
営業利益又は営業損失（△）	△7,487	△3,971	576	1,393	△9,488	81	△9,407

（注）１．国又は地域の区分の方法

地理的近接度をベースに事業活動の相互関連性により区分しております。

２．本邦以外の区分に属する主な国又は地域

北米　：米国、メキシコ

欧州　：ヨーロッパ諸国、南アフリカ

アジア：東アジア、東南アジア諸国

３．消去又は全社は、消去によるものであります。

〔海外売上高〕

前第２四半期連結累計期間（自　平成20年４月１日　至　平成20年９月30日）

	北米	欧州	アジア	計
Ⅰ．海外売上高（百万円）	84,919	59,149	45,600	189,670
Ⅱ．連結売上高（百万円）	－	－	－	411,098
Ⅲ．海外売上高の連結売上高に占める割合（％）	20.7	14.3	11.1	46.1

当第２四半期連結累計期間（自　平成21年４月１日　至　平成21年９月30日）

	北米	欧州	アジア	計
Ⅰ．海外売上高（百万円）	47,055	39,358	44,340	130,754
Ⅱ．連結売上高（百万円）	－	－	－	275,589
Ⅲ．海外売上高の連結売上高に占める割合（％）	17.0	14.3	16.1	47.4

（注）１．国又は地域の区分の方法

地理的近接度をベースに事業活動の相互関連性により区分しております。

２．各区分に属する主な国又は地域

北米　：米国、メキシコ

欧州　：ヨーロッパ諸国、南アフリカ

アジア：東アジア、東南アジア諸国及びオーストラリア

３．海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。